

現代を自在に旅する  
アンサンブル

# Ensemble NOMAD

- 音楽監督 (2005年)
- キノ坂浩志
- 藤池真光
- 村口千代史
- 藤原隆
- 中山真一
- 高橋



## profile

1997年、ギタリスト藤原隆紀によって結成された注目のアンサンブル。若手の才能ある演奏者が集まり、新鮮なアイデアによるプログラムにより、20世紀そして現代作品を演奏。「NOMAD」(nomad)の名物にふさわしく、幅広いパトリオを自由に歌上げる。メンバーは、様になる15人にゲストを交え、編成もフレキシブルにさまざまな曲に対応する。1998年4月から2年におり開催された10回の定期演奏会は、海外から高い評価を得る。近藤敏彦、堀川俊夫のオペラ(リアの物語)、1999年2月新国立劇場タンゴスタロシNO.2、平林知子作品「アヴスト」をオランダの作曲家M.J. デルアーによる曲で世界初演。東京オペラシティで毎年開催される「ロンゴソナム」や、サンタリノールでの「マフススタイバル」では、各賞から持ち帰られる新演奏曲家の最新作の演奏会に出演。世界の「舞台」を軽やかに広げる。2001年は、愛知芸術文化センター、札幌コンサートホールKITARA、大宮芸術院キヤピラール各ホールで演奏する。

海外との交流も途切れず、2010年にはオランダ、ヘルギーに招かれ演奏。2001年2月東京で開催された「HOLLAND MUSIC DAYS IN TOKYO」(オランダ音楽フェスティバル)に出演し、オランダと日本の音楽を演奏。シェーンベルク没後50年の2001年には定期演奏会としてこの作品を特集。2002年11月には、東京で開催される「ポリニ・フェスティバル」に出演する。CDは、近藤隆作品集「根子」(nicolier)「空の軌跡」(ALICE)からすでに発売されている。石原真実作品集を録音(see below)。

東京オペラシティリサイタルホール  
電話: 03-5213-0788  
新橋區西新橋3-20-2  
東京オペラシティ地下1F  
東京新橋自動車駅口下車3分

「歩く」「さわる」「読む」「話す」などの行為が音楽作品になったり、また音の悪戯(いたずら)やドラマによる音楽、あるいは音楽によるドラマ? 日常のありふれた風景への繊細なまなざしから生まれた作品を集めた演奏会です。思いもよらない詩的風景が見えるかもしれません。いくつかの謎も含まれています。謎ととも音楽の楽しみです。

佐藤紀雄

### アンサンブル・ノマド 2001年度コンサートスケジュール

Ensemble NOMAD Concert Schedule in 2001 - 2002

日	日時	主な曲目	一般チケット発売日
#1	2001年 9月11日 [火]	シェーンベルク: 絃楽、弦楽四重奏曲第2番 op.	終了
#2	2001年11月15日 [木]	シェーンベルク: 弦楽三重奏曲、月に添かれたピエロ	チケット発売中
#3	2002年 1月16日 [水]	カーゲル: タクティク、ケージ: 居間の音楽 op.	10月 6日 [土]
#4	2002年 3月22日 [金]	杉山洋一: 雑音曲、クセキネス: 編まれたもの op.	12月15日 [土]